

合成皮革で取り組むサステナブル

Sustainable working with Synthetic Leather

● バイオマス素材 / Biomass Material

植物由来原料を配合した合成皮革、人工皮革
Artificial Leather contained plant derived raw materials

- ・バイオPU合皮 (egg-shellLeather®)
- ・バイオPVCレザー (Mirai Natura™)
- ・バイオ人工皮革 (Bio Artificial Leather)

● 快適性・機能性 / Comfort and Functionality

加飾性の付与だけでなく、センサーと組み合わせてシームレスデザイン化
Decorative function, and Seamless Design in combination with sensors

- ・光透過性合成皮革 (Light Transmissive Artificial Leather)



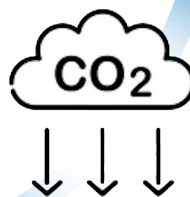
バイオマス素材
Biomass Material

オー・ジーと共に未来を築く、サステナブルな合成皮革

Building the future with OG Corporation, Sustainable Synthetic Leather



リサイクル
Recycle



CO2排出量の削減
CO2 Reduction Processing

● リサイクル / Recycle

リサイクル原料を使用した人工皮革、モノマテリアル合成皮革
Artificial Leather used recycled raw materials,
Mono-materials Artificial Leather

- ・リサイクル人工皮革 (Recycled Artificial Leather)
- ・オレフィン系合成皮革 (Olefin type Artificial Leather)
(TPO Leather)

● CO2排出量の削減 / CO2 Reduction Processing

機能性や物理特性を維持したまま、合成皮革製造時の工程を削減
Reduced processes during production
while maintaining functional and physical property

- ・トップコーティングレス (Surface treatment less)
- ・ふんわり合成皮革 (Fluffy™)

問合せ先

オー・ジー株式会社 大阪支店 化学営業部 レザー-G
〒532-8555 大阪市淀川区宮原4-1-43
担当者: 乾
Mail: ryotaro-inui@ogcorp.co.jp

Leather Group, Chemical Sales Division
Osaka Branch
OG CORPORATION

環境配慮型合成皮革

OGLレザーグループ × 株式会社加平

卵の殻を樹脂原料に配合した合成皮革

●egg-shellLeather®

廃棄される卵の殻のアップサイクル

日本の卵の生産量は年間約260万トン、その内約25万トンもの卵の殻が廃棄されています。

廃棄されるはずだった卵の殻を、合成皮革の原料として活用することを実現しました。

植物由来の化学品原料

とうもろこしやトウモロコシといった植物から、色々な化学品原料が作れるようになりました。

従来の石油由来の樹脂原料から、植物由来の樹脂原料に置き換えた合成皮革を開発致しました。

製造工程におけるCO2排出量の削減も可能

お客様のご要望・仕様に応じた設計
最適なバイオマス度を提案致します。



自動車内装材向け高バイオ仕様 <開発品>

目付 g/m ²	目付 mm	目付 N	目付 %	引裂強度 N	定荷重 伸び率 %	剥離強度 N/cm	低温屈曲 -10℃ Time
530	0.98	337 237	83 110	112 62	37.0 56.0	23.3 21.0	30,000 30,000

製造工程におけるCO2排出量の削減

●トップコーティングレス及びFluffy™

トップコーティングレス

合成皮革への表面処理加工を行わずに、インテリア製品などに求められる耐久性を付与した新しい技術を開発しました。これによって、表面処理によって損なわれていたヌバック調の意匠表現も可能となります。

用途: 家具など

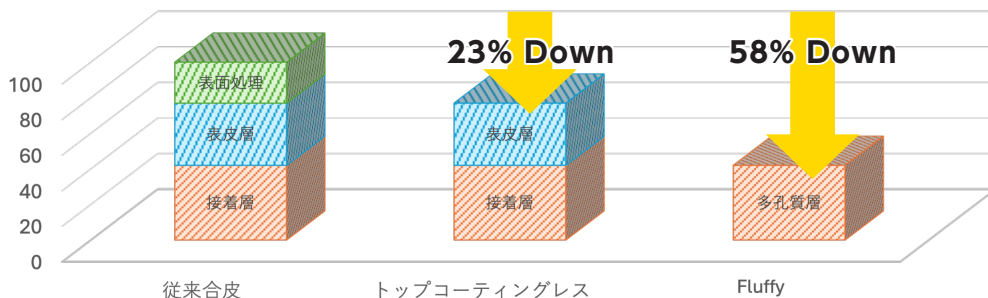
Fluffy™

一般的な合成皮革は、表皮層と多孔質層/接着層を塗工して生地とラミネートしますが、1コートで形成できる加工処方を開発しました。多孔質層のみで構成されるため、「ふんわり」とした触感が特徴です。

用途: 手袋、化粧箱など

乾燥工程の削減=電力使用量の低減に伴うCO2排出量の削減が可能

◎CO2排出量の比較(自社調べ)



問合せ先

オー・ジー株式会社 大阪支店 化学営業部 レザーG
〒532-8555 大阪市淀川区宮原4-1-43
担当者: 乾
Mail: ryotaro-inui@ogcorp.co.jp

製造元

株式会社加平

オー・ジー株式会社